

臨床栄養師研修認定講座(WEB) (公開) のご案内

令和6年8月18日(日) 10:00~17:00 (講義6時間)

一日だけでも受講していただけます。ぜひ奮ってご参加ください。

WEBでZOOMを用いて開催します。インターネットに繋がったパソコン、スマートフォン、タブレットをご用意頂き、ZOOMをインストールしてご参加下さい。(ZOOMのURLは申込者へご連絡します。)

「栄養教育(保健指導)」五味郁子先生 (神奈川県立保健福祉大学教授) (10~12

時、2時間) 特定健診・保健指導におけるプログラム、指導計画、コーチング、行動変容を上手に促すスキルについて学ぶ。

「栄養教育(栄養教育の基礎)」堤ちはる先生 (相模女子大学特任教授) (13

~15時、2時間) 妊産婦・授乳婦・乳幼児の栄養教育、食支援の基本を学ぶ。

「栄養教育(生活習慣病)(腎臓病)」鎌田由香先生 (宮城学院女子大学教

授) (15~17時、2時間) 生活習慣病(腎臓病)の栄養ケア・マネジメントの基本と、食べることを支援するために必要な教育に関する知識と技術について、事例(腎臓病)を通じて学ぶ。

~過去の参加者からの声~

教科書通りでなく、その患者様はどうなのか、アセスメントをしっかりして関わるはとても大事だと思いました。

大学で学ぶことができない、各先生の経験を交えながら実践的な内容を教えていただき、大変興味深く聞かせていただきました。

支援する上で大切なことを根拠から具体的な対応方法まで、分かりやすくお話しくださり、とても参考にになりました。

それぞれの分野の第一線で活躍されている先生方の思いのこもった講義をお聞きし、「患者さんや対象者のために」という強い思いを持って努力することがとても素敵だと思い、私もそのような熱意をもって取り組んでいきたいと思いました。

ステージ別の支援、提案のポイントについて、専門家として何をすれば良いのかが分かり、大変興味深く感じました。対象者にどんな風に声掛けをして進めて行くのかを具体的な例を用いながらお話しくださり、とても実践的な講義で勉強になりました。

患者様個人にとどまらず、組織の業務についても振り返り、あるべき姿に近づけたいと思います。

費用 会員 9,000円 (臨床栄養師研修生・臨床栄養師以外は1日単位の受講)

非会員 12,000円 (1日単位の受講)

申込期日 令和6年8月9日(金) 厳守

※Web開催のため、これ以降のお申込みには対応できかねます。予めご了承下さい。

申込方法

①学会ホームページ掲載又は右記URLから申込Formで→ <https://forms.gle/J5vktHZA3M7GWY76>

②右の画像を読み取り、申込Formで

③ (①②ができない方は) メールで下記内容を送信。メール送信先 nst-jncm@j-ncm.com (加納宛)

件名「令和6年度認定講座受講希望〇月〇日分」
(〇には日付を入れて下さい)

本文 ①氏名 ②勤務先名
③連絡先の電話、メールアドレス
④会員/非会員 ⑤職種
⑥受講日が複数の場合には受講日



日本健康・栄養システム学会

問合せ先：臨床栄養師研修担当 事務 加納亜紀子

メール：nst-jncm@j-ncm.com 電話：080-3936-8590

※なるべくメールにてお願い致します

臨床栄養師研修認定講座(WEB) (公開) のご案内

令和6年8月24日(土) 10:00~17:00 (講義6時間)

一日だけでも受講していただけます。ぜひ奮ってご参加ください。

WEBでZOOMを用いて開催します。インターネットに繋がったパソコン、スマートフォン、タブレットをご用意頂き、ZOOMをインストールしてご参加下さい。(ZOOMのURLは申込者へご連絡します。)

「症例検討と発表(脳血管障害)」星野郁子先生 (美原記念病院栄養管理部課長)

(10~12時、2時間) 脳血管障害の病態や摂食嚥下障害について理解し、栄養ケアプロセスを用いた症例検討と発表を行う。

「症例検討と発表(がん患者に対する栄養管理)」上島順子先生 (NTT東日本関東病院栄養部)

(13~15時、2時間) がん患者における栄養管理と管理栄養士の役割を整理した後、栄養ケアプロセスを用いた症例検討と発表を行う。

グループワークあり!

「症例検討と発表(病院基礎)」新谷恵子先生 (医療法人社団輝生会初台リハビリテーション病院栄養部長)

(15~17時、2時間) 回復期リハビリテーション病棟の特性、低栄養とサルコペニア、高次機能障害について学んだ後、入院から退院前調整までの症例検討と発表を行う。

~過去の参加者からの声~

1人職場のため、相談できる方がいません。話しを聞いている中で、同じような課題を持っていらっしゃるなと思いました。

昨年度、症例検討の作成にとっても苦勞し、正解が分からないまま突き進んでしまいました。今回症例検討の実際を学ぶことで、少し分かったような気がしました。

症例などを交えつつ、スクリーニング法であったり、現場で用いられている評価基準などをご教授いただき多くの発見がありました。

症例ではアプローチなどは色々伺え、アセスメントのポイントがつかめました。

症例検討を行う際にそれぞれの知識段階に応じて対応していただいたので緊張しすぎず参加することが出来ました。

利用者の方がどの段階なのか、今後どういう経過をだどののか知った上で栄養管理をすることが必要だと思い、とても勉強になりました。

費用 会員 9,000円 (臨床栄養師研修生・臨床栄養師以外は1日単位の受講)

非会員 12,000円 (1日単位の受講)

申込期日 令和6年8月19日(月) 厳守

※Web開催のため、これ以降のお申込みには対応できかねます。予めご了承下さい。

申込方法

①学会ホームページ掲載又は右記URLから申込Formで→ <https://forms.gle/J5vktHZA3M7GWY76>

②右の画像を読み取り、申込Formで

③(①②ができない方は)メールで下記内容を送信。メール送信先 nst-jncm@j-ncm.com (加納宛)

件名「令和6年度認定講座受講希望〇月〇日分」
(〇には日付を入れて下さい)

本文 ①氏名 ②勤務先名
③連絡先の電話、メールアドレス
④会員/非会員 ⑤職種
⑥受講日が複数の場合には受講日



日本健康・栄養システム学会

問合せ先: 臨床栄養師研修担当 事務 加納亜紀子
メール: nst-jncm@j-ncm.com 電話: 080-3936-8590

※なるべくメールにてお願い致します

臨床栄養師研修認定講座(WEB) (公開) のご案内

令和6年9月7日(土) 10:00~17:00 (講義6時間)

一日だけでも受講していただけます。ぜひ奮ってご参加ください。
WEBでZOOMを用いて開催します。インターネットに繋がったパソコン、スマートフォン、タブレットをご用意頂き、ZOOMをインストールしてご参加下さい。(ZOOMのURLは申込者へご連絡します。)

「症例検討と発表(ICU等、周術期)」矢野目英樹先生 (相澤病院栄養科科長) (10~12時、2時間) ICU等入室患者の特性を踏まえた令和4年度診療報酬改定対応のための症例検討。

「症例検討と発表(脂質代謝異常)」工藤雄洋先生 (済生会横浜市東部病院栄養部部長) (13~15時、2時間) 脂質異常症の基本的理解を深め、その後栄養ケアプロセスによる症例検討。

「経営の基礎」野本尚子先生 (千葉大学医学部附属病院栄養管理室長) (15~16時、1時間) 大学附属病院(特定機能病院)における栄養部門の経営について学ぶ。

グループワークあり!

「症例検討と発表(高齢者消化管)」野本尚子先生 (千葉大学医学部附属病院栄養管理室長) (16~17時、1時間) 高齢の消化管術後症例の栄養ケアプロセスによる検討と討議、解説。

~過去の参加者からの声~

グループワークにおいてはいろいろな栄養士の方々の考え方に触れることが出来まして、より広い目線で栄養の捉え方できると思います。

チームで話し合ったことがすぐ画面上に共有できて、とても勉強になった。

普段の栄養管理が正しいかどうか疑問を持っていましたが、症例検討会を開いていただき、とても勉強になりました。

患者さんの実際の食生活の例などをご提示頂きながら、栄養アセスメントや診断を考える時間をいただき、悩みながらも自分で検討、また発表の貴重な機会でした。先生からのコメントや注意点などをご教授いただき大変勉強になりました。

急性期の人体の変化、周術の変化など人体の回復のプロセスは重症期の在宅、看取りの患者の身体変化の理解につながる点もあり、大変貴重にさせていただいております。

経営計画を立てる前に、強みと弱みのバランスを見つめ、文字化した目標と設定を行います。

費用 会員 9,000円 (臨床栄養師研修生・臨床栄養師以外は1日単位の受講)
非会員 12,000円 (1日単位の受講)

申込期日 令和6年9月2日(月) 厳守

※Web開催のため、これ以降のお申込みには対応できかねます。予めご了承下さい。

申込方法

- ①学会ホームページ掲載又は右記URLから申込Formで→ <https://forms.gle/J5vktHZA3M7GWY76>
- ②右の画像を読み取り、申込Formで
- ③(①②ができない方は)メールで下記内容を送信。メール送信先 nst-jncm@j-ncm.com (加納宛)
件名「令和6年度認定講座受講希望〇月〇日分」
(〇には日付を入れて下さい)

本文 ①氏名 ②勤務先名
③連絡先の電話、メールアドレス
④会員/非会員 ⑤職種
⑥受講日が複数の場合には受講日



日本健康・栄養システム学会
問合せ先: 臨床栄養師研修担当 事務 加納亜紀子
メール: nst-jncm@j-ncm.com 電話: 080-3936-8590
※なるべくメールにてお願い致します

臨床栄養師研修認定講座(WEB) (公開) のご案内

令和6年9月8日(日) 9:00~17:00 (講義7時間)

一日だけでも受講していただけます。ぜひ奮ってご参加ください。

WEBでZOOMを用いて開催します。インターネットに繋がったパソコン、スマートフォン、タブレットをご用意頂き、ZOOMをインストールしてご参加下さい。(ZOOMのURLは申込者へご連絡します。)

「栄養ケア・マネジメントと情報管理」 宇田淳先生 (滋慶医療科学大学大学院教授) (9~11時、2時間) 情報とは、エビデンスとは、統計のうそとは、伝える情報から伝わる情報へ、ITを使う、情報機器の未来(ロボットやICT、デジタルヘルス時代)、ITリテラシー等、栄養ケア・マネジメントに役立つ最新の情報管理を具体的な病院、地域医療での事例を通じて学ぶ。

「経営の基礎」 堤亮介先生 (平成医療福祉グループ栄養部部長) (11~12時、1時間) 継続的品質改善活動の実際について学ぶ。

「栄養教育(低栄養状態、カウンセリング・コミュニケーション)」
堤亮介先生 (平成医療福祉グループ栄養部部長) (13~14時、1時間) (低栄養状態、カウンセリング・コミュニケーション) プレゼンテーション(継続的品質改善活動の課題の発表と討論)について学ぶ。

大木和子先生 (昭和女子大学大学院客員研究員) (14~16時、2時間) (カウンセリング・コミュニケーション) フレイル、サルコペニア等介護予防の観点からの栄養教育の概論、カウンセリング理論、交流分析に関する講義と実習。

古賀奈保子先生 (いばらき診療所) (16~17時、1時間) (カウンセリング・コミュニケーション) カウンセリング・コミュニケーションの実際について学ぶ。

~過去の参加者からの声~

どれも他の研修会では聞けない貴重なお話だと感じました。日々の業務に還元し、患者さんの心に沿った介入ができるよう活かしたい。

まずは受容の態度で接することが必要だと思いました。私も、栄養の問題に対応する際は、空のコップの気持ちで相手の方に向き合うようにしていこうと思います。

AI、デジタルヘルスの時代になり、管理栄養士として患者様にエビデンスに基づいて正確にわかりやすく伝えるべきであり、今後新しいチャレンジを挑戦していきたいと思えます。

業務改善の具体的な方法や、災害やコロナウィルスに対する対応など、管理栄養士としてできることが沢山あることを強く感じました。

カウンセリング・コミュニケーションは、自身に当てはめてラポールの関係の形成から配慮していかなければならないことに気づきました。

発信力はただ伝えることと思っていましたが、分かりやすく自分の意思を説得的に伝える力だと分かりました。

費用 会員 10,500円 (臨床栄養師研修生・臨床栄養師以外は1日単位の受講)
非会員 14,000円 (1日単位の受講)

申込期日 令和6年9月2日(月) 厳守

※Web開催のため、これ以降のお申込みには対応できかねます。予めご了承下さい。

申込方法

- ①学会ホームページ掲載又は右記URLから申込Formで→ <https://forms.gle/J5vktHZA3M7GWY76>
- ②右の画像を読み取り、申込Formで
- ③(①②ができない方は)メールで下記内容を送信。メール送信先 nst-jncm@j-ncm.com (加納宛)
件名「令和6年度認定講座受講希望〇月〇日分」
(〇には日付を入れて下さい)

本文 ①氏名 ②勤務先名
③連絡先の電話、メールアドレス
④会員/非会員 ⑤職種
⑥受講日が複数の場合には受講日



日本健康・栄養システム学会
問合せ先: 臨床栄養師研修担当 事務 加納亜紀子
メール: nst-jncm@j-ncm.com 電話: 080-3936-8590
※なるべくメールにてお願い致します